

第 1813 回例会報告

令和 6 年 1 月 25 日(木)晴

会長告知

会長 萩田 均

宮坂下諏訪町長をお迎えして

本日は宮坂下諏訪町長をお迎えして、新春卓話をいただきます。4年目の町政運営にご苦労され、人口減少、観光振興にと奔走されていることと推察いたします。岡谷には岡谷が持っている素晴らしさが、諏訪には諏訪独自の資産をもって行政されています。これから厳しさが増す社会ですが、諏訪地域のまとめ役として、下諏訪らしさを大切に、行政運営をよろしく願います。1月1日の能登半島地震は状況が分かるにしたがって、大変な被害であることが、わかってきました。諏訪湖ロータリークラブにおいても11日と18日の例会において義援金を集め、今のところ21万円を超えた処です。この国は様々な要因により自然災害の多いところです。明日は我が身であることを踏まえ、もう少しのご協力をお願い申し上げます。本日の例会が終了したところで、義援金を贈るようにいたします。よろしくお願いいたします。

火球発生の15日以降、雨と雪が20、21日にそして昨日、雨が降りました。雨漏りがしたというお宅はいませんか、庭や駐車場に焦げた石を発見しませんか、この辺に隕石が降った可能性があります。隕石は大変貴重なものです。日本も月に探査機を着陸させました。私にとってワクワクすること続きます。

宮坂町長、本日は卓話を宜しくお願い致します。



萩田会長点鐘



西澤 SAA 司会進行



病気入院を終えて先週から復帰の西澤 SAA 下諏訪町長に敬意を表し、本日の童謡合唱「あざみの歌」

◇幹事報告◇

幹事 望月 勉

【報告事項】

先週、五味弾さんの入会について、会員の皆さんに FAX で、承認をお伺いいたしました。異議申し立てはございませんでしたので、会員として選ばれました。来週の2月第1回目の例会で、入会式を行います。

【連絡事項】

今月の例会中、能登半島地震への義援金をお願いしております。本日で最後となりますので、ご協力をお願い致します。来週の例会で、集計の結果を報告いたします。

【受領文書】 諏訪湖通信

望月幹事報告



小口会員出席報告

【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	32人	7人	12,000円
出席対象	31人	前回累計	293,000円
出席者数	23人	累計	306,000円
出席率	71.8%	目標額	60万円
前回修正出席率	%	達成率	51.0%



投稿者の敬称 略

●宮坂町長、本日はよろしくお願いいたします。孫が作文において賞を頂きました。内容はグランパと流星を見るという文です。ちなみにグランパとは私のことです。 萩田 均



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「ロータリー 新たな一歩」

●宮坂徹町長、大変お忙しい中、ありがとうございます。卓話楽しみにしております。よろしく願い致します。 宮坂 英貴

●町長査定も終わり安堵の楽しい時間を諏訪湖ロータリークラブにさいて下さり、ありがとうございます。 御子柴 文夫



小松孝弘会員に
米山記念奨学会
メジャードナー
15回目の感謝状が
伝達されました。

おめでとうございます。

小松孝弘会員より

お陰様で色々な所へ寄付できる暮らしをさせていただいています。これで一年 良いことが続くといいな、と思っています。ありがとうございました。



◇例会内容◇ 会長・幹事担当例会



下諏訪町長 宮坂徹様 新春卓話

2020年12月5日に町長としてスタートして、あと10ヶ月ほどで1期が終わります。町長に就任して1か月ほどの時にも、例会に呼んでいただき、どんなことをお話させていただいたらいいのか、と考えたことを思い出します。

昨日まで次期の予算の町長査定を終え、来年の公約実現に向け、これまでやらせていただいたことをさらに充実していこうと進めています。昨年6月30日には町制施行130周年を終え、ゼロカーボン宣言をし、家庭において太陽光発電、蓄電池の補助を実施しています。また企業のクリーンエネルギー、ゼロカーボンの取り組みにおいても補助事業をスタートさせるべく取り組んでいます。

子ども未来会議に様々な提言をもらい取り組んでいるとともに、複雑化している相談を受け付

ける窓口のワンストップ化を図ります。

奨学金をもらっていた学生が就職すると、返済する期間に入ります。そういった社員を給与の形で支援している企業さんがありますが、町ではそういう企業さんに補助金を出し、IターンUターンに繋げたいと思っています。

少子化の取り組みとしてこども家庭センターをつくり、妊産婦やこどもの居場所つくりのため、出産、育児、養育をサポートし、子供の居場所つくりに取り組めます。

住みたくなる街、移住したくなる街づくりのため空き家対策に取り組めます。町内には約600軒の空き家があり、大家さんや仲介業者さんに補助をしていることもあり、流通が増えています。

また、御田町の矢崎商店跡地を移住定住の拠点として活用し、文化財保存の手続きも合わせ進めています。

観光振興局内に部をつくり旅行業の事業を開始し、昨年度2つの賞を受けました。目標売上額1100万円を1400万円に変更し、重点的に実施しています。

まだ多くの施策を進めていきますが時間のため話を終了させていただきます。

よろしく町政運営にご協力ください。

牛山事務局員編集



能登半島地震の義援金、

皆さまからの浄財262,000円を石川県義援金口座にお振込み致します。またクラブ会計から32,000円をRI2600地区に委託し支援させていただきます。皆様ありがとうございました。

